



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	特殊講義案 : 都市と村落 II (2)
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	2020-04-09
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77378
Type	manuscript
File Information	N028_0135.pdf



MADE BY YAMATO NOTE CO., LTD.
USED SUPERFINE FOOLSCAP MANUFACTURED IN JAPAN

NOTE BOOK

社会学研究法

東洋大學大学院
博士過程

社会学演習

昭和三十一年度

D
W
A
4

YAMATO NOTE

第一回講義

第一回 五月十三日 大津市

農業調査報告書

（主として都市調査項目について講義）

一人くの研究の指導。
一組の研究としての研究を進めるか、
大問題。

研究の成立史の問題。研究は文化的
研究の成立、研究として成立するか否かは
研究の成立の中心が決定する。学問の
研究が研究を意味する例は少ないが
スパンネルの学問の成立には
ある。コントやマルクの学問の成立は
小の研究。そのエッセンス。

学名には二つあるがよいつたか。

才之因、西井石（五ノ十ノ百）
研究対象、方面の記述を取
（範囲）

才
回
波
多
那

第四回 酒井 (七月四日)

昭和二十五年五月

五月二十日大学院全生徒にオリエンテーション指導。

第一回 西井 品 第六月八日

欠 木田大津局 (申之月十一日)

本三回 六月十九日

波多田良介